# 参加報告書

群馬大学大学院 理工学府 理工学専攻
電子情報•数理教育プログラム
小林研究室　修士 2 年　魏　江林

## 学会名称：

2018 IEEE 14th International Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technology（ICSICT-2018）

## 開催場所：

Huangdao Sheraton Hotel, Qingdao, China

## 開催日：

Oct. 31 – Nov.3, 2018

## 発表論文：

“Limit Cycle Suppression Technique Using Random Signal In Delta-Sigma DA Modulator”
Jiang-Lin Wei, Nene Kushita, Haruo Kobayashi

## 旅程：

10/29　日本成田国際空港⇒韓国ソウル仁川国際空港（乗り換え）⇒中国青島流亭国際空港
10/30　ハイアール会社見学
10/31　観光
11/1　学会参加
11/2　学会参加（発表）
11/3　学会参加
11/4　中国青島流亭国際空港⇒韓国ソウル仁川国際空港（乗り換え）⇒日本成田国際空港

## ICSICT について：

ICSICT 会議は、固体デバイス、回路、処理技術、材料およびその他の関連研究のすべての側面は、会議の範囲内にあります。 口頭発表セッション、ポスターセッションでの色々な分野の最新動向に関するプレゼンテーションや最先端技術に関するパネルディスカッションなどの 3 日間にわたり、技術情報交換と相互コミュニケーションのための刺激的な環境を提供します。

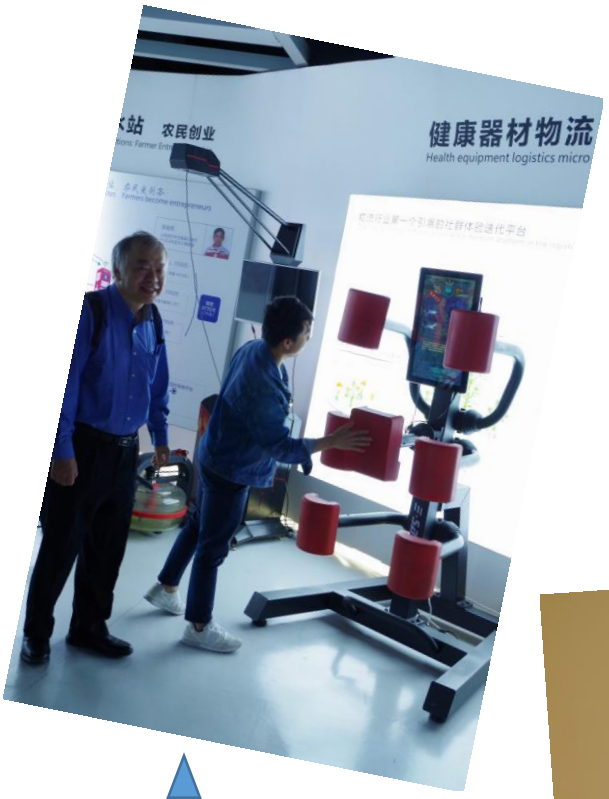
## 学会参加報告：

私の発表は二日目のセッション“S38 Data Convertor S II” に行われました。人生で初となる国際学会での論文発表に緊張しましたが、実際は英語 Random Signal を話しました。しかしながら、当日は私がよく日本語のランダム信号（ランダムしんごう）を話しました。最後に、座長の方が質問を出したとき、私はよく「はい」と言ってしまいました。本当に恥ずかしい感じを持っています。しかしながら無事最後まで発表することができました。英語を長い間使いませんでしたので、たくさんの英語の言葉を忘れていました。でも、今回の国際発表の経験を積みましたので、今度の国際学会発表の基礎を築いたと思います。

発表を行う筆者

**青島観光：**

学会での発表前に、研究者の皆さんと青島を観光しました。私の出身は中国の南方です。北方を訪れるのは 2 回目です。第一回目は 2015 年に北京、そして今回は青島に来ました。



小林先生は自信を持ってると思います。

小堀先生はお酒を愛してます。

ハイアール会社見学

青島ビール博物館

私たちは小林先生の好きな写真を探してます。

趙さんは真面目なビールの
種類を紹介してます。

海の風景

桟橋

青島水族館

青島の銀ビーチ

学会の会場とパーティー

## 謝辞

今回、ICSICT2018 に参加させていただきまして海外国際会議の雰囲気を肌で感じることができました。今回論文発表のため終始熱心なご指導を頂いた小林春夫教授に感謝の意を表します。

またサポートをしていただいた石川信宣技術専門職員、および群馬大学大学院海外研究派遣に学会参加のご支援頂いたことを深く感謝申し上げます。